

行田市施設検討委員会
【提言対象施設に係る進捗状況】
平成26年6月25日現在

No.	施設名	提言内容	所管	対応策・方向性 (具体的に記入)	平成25年度中の対応状況
1	老人福祉センター 「大堰永寿荘」 「南河原荘」	一つの自治体として、目的が同じで且つ近距離に立地する2ヶ所の施設を運営する必要はない。立地環境や活用拡大の可能性などから「大堰永寿荘」を存続させ、「南河原荘」については廃止又は民間への売却・賃貸を検討すること。	高齢者福祉課	提言を尊重し、立地環境及び利用状況を鑑み、費用対効果の観点から「大堰永寿荘」との統合を目標とし、老人福祉センターの施設運営を見直します。	「大堰永寿荘」との統合には、「大堰永寿荘」の耐震診断及びリニューアル工事が必要と考えられるため、目標までのスケジュールを検討しました。
2	旧南河原在宅介護支援センター	施設自体が新しいことから、民間への売却又は賃貸を早急に検討すること。		行政財産から普通財産への変更が可能か調査が必要と考えております。	当施設は、県からの貸付金を償還中のため、民間への売却又は賃貸は慎重に検討する必要があると考えています。貸付金完済後(平成27年度以降)の有効活用に向けて活用策を検討することとしました。
3	南河原支所	支所機能を存続していくのであれば、空きスペースについては民間への賃貸を促進すること。	南河原支所	支所は複合施設のため、複数の所管課により管理運営されており、賃貸を推進するには各関係課との協議が必要である。今後も関係各課と連携を図りながら、民間等への賃貸を、促進していきます。	支所の施設構造やセキュリティの問題から、民間への賃貸は、施設の改修等が必要となってきます。今後、財政上の面も含め関係各課と協議する必要がありますので、引き続き検討して参ります。

行田市施設検討委員会
【提言対象施設に係る進捗状況】
 平成26年6月25日現在

No.	施設名	提言内容	所管	対応策・方向性 (具体的に記入)	平成25年度中の対応状況
4	勤労会館	施設本来の役割を終えているだけでなく、民間への賃貸等を検討した場合においても、老朽化による災害時の安全性が確保できないため、廃止すること。なお、廃止後は、土地の有効活用の観点から、隣接する公園との一体利用や民間への売却・賃貸などについて、積極的に検討すること。	商工観光課	施設本来の役割を終えていることから、H24.4.1に廃止とした。解体には多額の費用がかかることや、今後の活用方針も確定していないこと、また、駐輪場の倉庫が撤去される予定であり、市の倉庫が手狭になることなどから、当面の間、各課の備品等を収納するための倉庫として活用していく。	雨漏り箇所の修繕を実施するため、平成26年度予算に防水改修工事費を計上した。
5	老人ホーム「大寿荘」	老人ホーム大寿荘は、廃止することが適当である。また、廃止する際には、入所者や職員の今後について十分配慮し、適切に対処すること。	財政課	旧老人ホーム大寿荘は、平成24年3月31日をもって閉鎖した後、老朽化も著しく他の用途での利活用もないことから、施設を解体し、整地を行ったところです。 整地完了後、普通財産として、高齢者福祉課から財政課に所管替えとなり、跡地の活用については、公共事業用地としての利用の計画がないことから、地元の要望の有無を把握し、要望がある場合には、その有用性や実効性を検証するとともに、収入確保の観点から売却についても併せて検討してまいります。	跡地の活用について、地元の要望の把握に努めたところですが、具体的に要望の有無の把握は出来ておりません。今後におきましても、引き続き、要望の有無の把握に努めてまいります。
6	総合公園プール	行田市総合公園プールは廃止すること。また廃止後の跡地利用については、市民の意見を取り入れながら適切に対処すること。	都市計画課	行田市総合公園施設再整備検討委員会を設置し、プール跡地の再利用に向けた調査及び検討を行います。	5回の検討委員会を開催し、「跡地利用は運動施設を整備する方向で、競技種目はスポーツ推進審議会で決める。」と決まりました。これを受け2月にスポーツ推進審議会に諮問しました。